
愚か者の十戒

瘋癲口ッカー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愚か者の十戒

【Nコード】

N7183C

【作者名】

瘋癲ロツカー

【あらすじ】

数ある「十戒」シリーズにちなみ、自身を当てはめてみる…

一
私は巧妙に善人を装い、そつと貴方に近づきます。
そのことで貴方を不幸にするかも知れません。
私とお付き合いをする前にどうかそのことを考えて下さい。

二
私は「貴方が私に理解してほしいこと」を、溢れる涙や共感の言葉をもって受け止めます。
しかし、それは真実ではないのです。
いつか貴方の優しさを利用するための小芝居なのです。

三
貴方が私を叱りつけたとき、私は淡々と反省の弁を述べ、涙を浮かべながら子犬のような目で許しを請います。
しかし、全く反省などしていません。
心中では貴方のことを醜く罵っているのです。

四
貴方が私に優しい言葉をかけたとき、私は憂いのある目で「ありがとうございます」と答えます。
しかし、これは巧みな罠なのです。
蜘蛛が糸を張るように、見えない罠をそつと仕掛けています。

五

私が貴方に優しい言葉をかけるとき、私は暖かい微笑みを湛えて「心配ないよ」と囁きます。

しかし、その微笑みの意味を考えてみてください。

その目の奥には、偽りがそつと身を潜めているのです。

六

私が突然、涙を流したり、パニックを起こしても決して驚かないで下さい。

実際には何事もないのです。

精神的な不安定を装い、貴方の同情を引こうとしているだけなのです。

七

私の陰口は、私の耳には入らないように配慮して下さい。

実は気が小さく、疑心暗鬼になりやすいのです。

ひとたび私の耳に入れば、私は同じ手段をもって貴方に報復することでしょう。

八

私に何かを貸すときは、返ってこないと思って下さい。

返す気など毛頭ないのです。

その街を離れてでも、返すことを拒み続けるのです。

九

私が悩みを打ち明けるとき、話しは半分に聞いて下さい。
現実味のある切ない境遇を話しますが、どこかで辻褃が合わなく
なります。

情に絆されるようなことがあれば、貴方の利益が損なわれます。

十

貴方が私のことを、嘘偽りなく信じるときは、私と過ごした時間
をもう一度思い出して下さい。

貴方の心は穏やかだったでしょうか。貴方にとって様々な不利益
は無かったでしょうか。

それでも私を信じてくれるならば、私は貴方の生涯の友となりま
す。

でも…忘れないで下さい。私が貴方を欺き続けるということ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7183c/>

愚か者の十戒

2011年1月15日23時00分発行